

障害福祉分野における人材確保・生産性向上等に関する取組について

1 背景

障害福祉の現場では、支援を必要とする方々のニーズが年々高まる一方、人材確保が依然として厳しい状況が続いており、障害福祉に携わる方々の処遇改善や、日々の業務負担の軽減が重要な課題となっている。

こうした中、令和 9 年 4 月 1 日施行の障害者総合支援法改正等において、人材確保や生産性向上を通じた質の高い障害福祉サービス等の確保及び経営基盤の確立を図るための取組の推進等が国及び都道府県の責務として位置づけられた。

2 取組内容

(1) 事業者向け研修

ア 人材確保に関する研修

【研修名】外国人福祉人材受入支援セミナー

期日：令和 8 年 9 月 25 日（金）

内容：在留資格及び受入れの現状と課題、受入れまでの流れ、対応等の講義、受入事例（施設）の紹介等

講師：(株) ONODERA USER RUN 中部営業部部門長 関根 朗浩氏
宮城県内の障害者支援施設で働く外国人支援員及び法人担当者

イ 生産性向上等に関する研修

【研修名】生産性向上支援連続セミナー（全 4 回）

期日：令和 8 年 10 月 7 日（水）、11 月 2 日（月）、11 月 19 日（木）、
12 月 11 日（金）

内容：生産性向上の取組や具体的な手法、働き方改革の具体例等の講義

講師：小濱介護経営事務所 代表、(一社) ケア・ダイバーシティ・ラボ 代表理事 小濱 道博 氏

(2) 実態調査

【目的】

県内における障害福祉分野の人材確保や生産性向上等に関する取組の実態や課題等を把握し、今後の施策等を検討するための基礎資料とする。

【調査対象】

県内の障害福祉サービス等事業所

【調査内容（予定）】

○人材確保に関して

・従事者数（全体、職種別）

- ・ 1 年間の採用者数、採用経路、離職者数、離職理由
- ・ 人材確保や定着等の取組の実態やニーズ

○生産性向上等に関して

- ・ ロボット・ICT 機器等の導入や利用状況、導入上の課題
- ・ 生産性向上や経営改善に関する取組やニーズ

【今後のスケジュール（案）】

- ・ 令和 8 年 10 月 委託先の事業者を選定
- ・ 令和 8 年 11 月 障害福祉サービス等事業所に調査を実施
- ・ 令和 9 年 3 月 結果公表